



長岡高専、新潟大学の学生たちが八十里越工事現場を見学！ ～5号橋梁の床版工事～

9月2日に長岡工業高等専門学校5名、9月12日に新潟大学大学院4名の職員及び学生が、国道289号八十里越事業の5号橋梁床版工事を見学しました。この見学会は、八十里越事業の最後の大規模構造物である5号橋梁（最大橋脚高さ約81m）の床版工事（鋼製床板の架設、配筋、CO打設等）を現在施行中であることから、将来の建設業界を担う人材育成を目的として実施したものです。

初めて参加した学生から「このような現場に来る機会はなく、貴重な経験だった。」、昨年度も参加した学生からは「工事の進捗が確認でき勉強になった」との意見があり、今回の見学が、学生たちの将来の進路を決めるときの参考になれば幸いです。



【5号橋梁の橋脚付近で説明を受ける学生たち】



【5号橋梁床版工事の説明】



編集・発行・お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 計画課

TEL:0258-36-4551(代表) FAX:0258-33-7566



国土交通省北陸地方整備局

ふるさとのぬくもり伝える道づくり

長岡国道事務所

〒940-8512 長岡市中沢4-430-1

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>

ちよーこく 検索

携帯版



スマホ版

